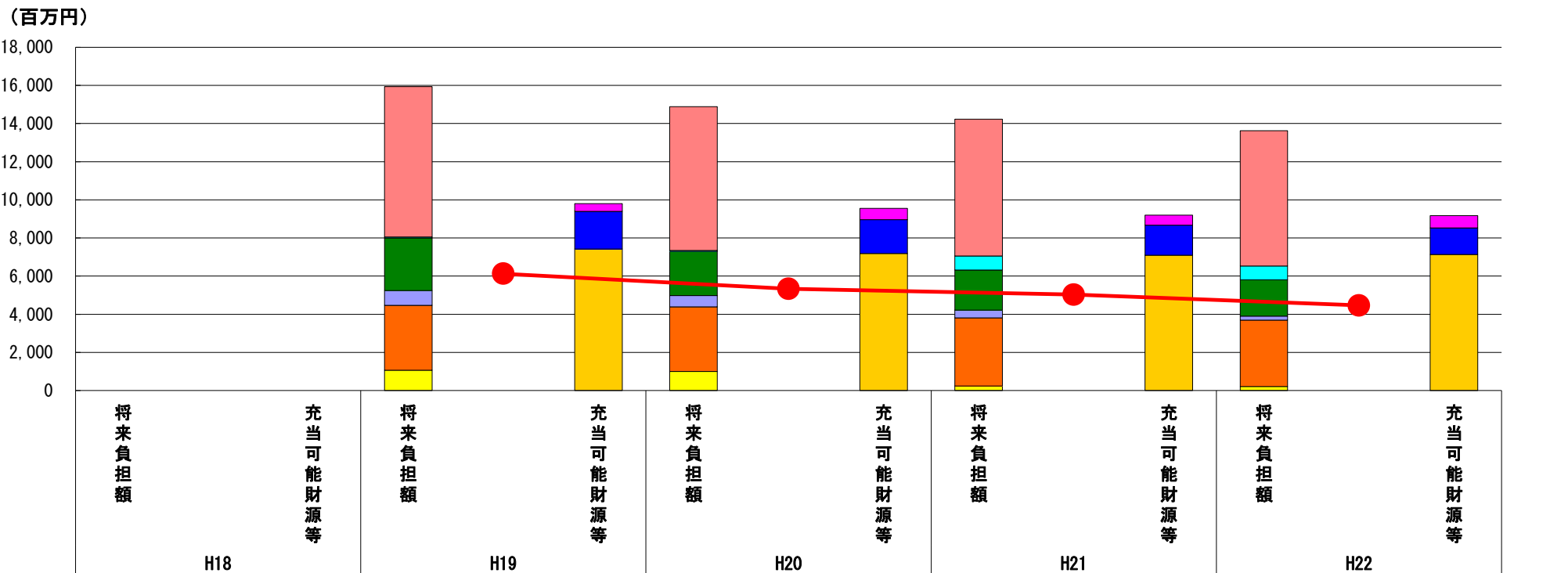


(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成22年度

神奈川県湯河原町



(百万円)

分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		-	7,871	7,533	7,164	7,094
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	54	54	732	720
	公営企業債等繰入見込額		-	2,764	2,311	2,106	1,908
	組合等負担等見込額		-	775	593	406	214
	退職手当負担見込額		-	3,400	3,387	3,573	3,480
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	1,064	1,003	240	212
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		-	408	587	522	645
	充当可能特定歳入		-	1,971	1,773	1,576	1,380
	基準財政需要額算入見込額		-	7,423	7,190	7,093	7,140
(A) - (B)		将来負担比率の分子	-	6,127	5,331	5,030	4,464

分析欄

地方債現在高、公営企業債等繰入見込額及び組合等負担等見込額など、将来負担額は減少傾向である。

退職手当負担金については、平成21年度は増額となったものの、職員の減少などにより、本年度は減額となった。

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。